

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会
第3回 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班
議事概要(案)

日時:令和3年9月7日(火) 15:30～17:30

場所:Webによる開催

出席者(敬称略):

主 任 : 梅比良 正弘

主任代理 : 村上 誉

構 成 員 : 足立 朋子、石田 和人、伊藤 泰成、井原 伸之、大石 雅寿、
岸 博之、小橋 浩之、小林 佳和、斎藤 一賢、城田 雅一、
高田 仁、鷹取 泰司、津村 仁、中川 義克、中牟田 敏史、
中村 淳一、成清 善一、成瀬 廣高、畠山 浩輝、菱倉 仁、
藤本 昌彦、古川 英夫、前田 規行、前原 朋実、三島 安博、
柳下 勇一、安江 仁

事務局(総務省) : 宮澤 課長補佐、岡田 第一マイクロ係長

4 配布資料

議事次第_第3回

作業班3-1 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班(第2回)の議事概要(案)

作業班3-2 無線LAN高度化利用に係る技術的条件に関する提案募集の結果

作業班3-3 5.2GHz帯自動車内無線LANに関する報告書(案)

作業班3-4 6GHz帯周波数アドホックグループ(第2回)の検討状況

作業班3-5 6GHz帯無線LANの使用シーン及び普及予測

作業班3-6 6GHz帯無線LANと既存システムとの共用条件の検討

作業班3-7 6GHz帯欧州の技術基準とNB-FHについて

作業班3-8 陸上無線通信委員会への報告について(案)

作業班3-9 今後の検討スケジュールについて(案)

作業班3-10 マイナス利得を持つ空中線の利用について

～5.2GHz帯自動車内無線LANの導入のための技術的条件～

作業班参考1 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班構成員名簿

5 議事概要

(1) 開会

(2) 議事

① 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班(第2回)の議事概要の確認

事務局より資料「作業班3-1」に基づき説明が行われた。

② 無線LAN高度化利用に係る技術的条件に関する提案募集の結果

事務局より資料「作業班3-2」に基づき、提案募集の概要について説明が行われた。また、クアルコムより同資料に基づき、提案内容に関する説明が行われた。

③ 5.2GHz帯自動車内無線LANに関する報告書(案)の検討

○ 5.2GHz帯自動車内無線LANに関する報告書(案)

事務局より資料「作業班3-3」に基づき説明が行われた。

○ マイナス利得を持つ空中線の利用について

クアルコムより、資料「作業班3-10」に基づき、報告書案に対する修正意見の説明が行われた。質疑の結果、自動車向け通信機器メーカー等に聞き取りを行い、アンテナのマイナス利得を考慮する必要性について確認の上、対処することとなった。

④ 6GHz帯周波数共用アドホックグループ(第2回)の検討状況

事務局より資料「作業班3-4」に基づき説明が行われた。

⑤ 6GHz帯無線LANの利用シーン及び普及予測

電技協より資料「作業班3-5」に基づき説明が行われた。

⑥ 6GHz帯無線LANと既存無線システムとの共用条件の検討

○ 6GHz帯無線LANと既存無線システムとの共用条件の検討

電技協より資料「作業班3-6」に基づき説明が行われた。質疑において、資料中で意見なしとの記載がある点について、前回までの作業班等で提出された意見を踏まえて修正するよう指摘があった。

○ 6GHz帯欧州の技術基準とNB-FHについて

Appleより資料「作業班3-7」に基づき説明が行われた。

⑦ 陸上無線通信委員会への報告について

事務局より資料「作業班3-8」に基づき説明が行われた。質疑において、報告書案中の記載について修正意見があった。また、陸上無線通信委員会へ報告する際の補足資料を作成することとなった。

⑧ 今後のスケジュールについて

事務局より、今後の予定について説明が行われた。

9月中に資料「作業班3-3」及び資料「作業班3-8」の修正を行い、10月中旬の陸上無線通信委員会へ報告を行うことが示された。なお、次回アドホックグループは11月、作業班は12月に行う予定としている。

(3) 閉会